取扱説明書

DAYTONA
R68757 ①/⑥

デイトナヘルメット DN-013ST	サイズ	商品シリーズ
	S／M／L／XL	DN-013ST

■ご使用前に必ずご確認ください■

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります
禁止	・『本商品の分解や塗装などの改造は絶対にしないでください』。想定した安全性を発揮できない状態になる可能性があり、商品の破損だけでなく、重大な事故やケガなどにつながる恐れがあります。 ・『転倒や落下などにより、一度でも衝撃を受けたヘルメットは使用しないでください』。外観上の異常がない場合でも、本来の衝撃吸収能力を発揮できずに重大な事故やケガにつながる恐れがあります。 ・シールドを開けた状態で走行しないでください。突然の風を受けたりして、シールドが動いたり破損したりし、重大な事故につながる恐れがあります。 ・ヘルメットの汚れは薄めた中性洗剤で優しくふき取ってください。またヘルメットに不適当な洗剤や消毒剤、溶剤系クリーナーなどは使用しないでください。本商品の劣化や破損だけでなく衝撃吸収材が傷み本来の衝撃吸収性能が発揮できなくなる可能性があり大変危険です。 ・高温になる場所に長時間放置しないでください。衝撃吸収材が変質して本来の衝撃吸収性能が発揮できなくなる場合があります。
実施	・ヘルメットは必ず頭のサイズに合ったものをお選びください。特に大きすぎるヘルメットは、転倒の際に脱落の危険があり大変危険です。 ・走行前に内装やシールドが正しく固定されていることや、各部に異常がないか必ず点検してください。異常がある場合は商品の使用を中止してください ・あご紐は必ず締めてご使用ください。 ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は、商品の使用を中止し、販売店へご相談してください。
その他	・製品安全協会が定める SG マーク取得品であっても、一定の年数を経過したヘルメットは経年変化や劣化などにより、本来の性能を発揮できなくなる場合があります。そのため SG マークには、耐久性を考慮して≪購入後３年間（※）≫の有効期限を定めております。有効期限を過ぎたヘルメットは、正常な使用方法であったとしても、保護性能を発揮せず重大な事故やケガにつながる恐れがあります。安全のためにも有効期限を過ぎた場合は新しいヘルメットに交換してください。 ※商品の保証期間ではありません。

⚠注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります
禁止	・オートバイレースやサーカスなどの特殊な用途でご使用をされている場合は SG マーク補償制度の対応外となります。 ・雨や汗などで濡れた場合や湿った場所で放置しないでください。カビや悪臭が発生する原因となります。 ・シールドやピンロックシートにキズが付いた場合は新しく交換してください。そのまま使用すると視界の妨げや事故などにつながる恐れがあります。
実施	・本商品を開梱の際は構成部品の不足や外観の不具合、異常がないことを必ず確認ください。万一お気づきの点がございましたら、ご使用前にお買い求め販売店へ速やかにご相談ください。 ・内装のホックを外すときは、ホックの近くを持ち丁寧に扱ってください。 ・取り付けは各作業に適した工具をご使用ください。不適切な工具を使用すると部品の破損やケガをする可能性があります。
その他	・商品保証は本商品のみが対象になります。また本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの補償は一切お受けできません。 ・つや消し部分は、コンパウンド入りのクリーナーで拭くと、風合いが失われる可能性があります。ご注意ください。 ・本商品、または本書でご紹介した商品は予告なしに価格や仕様を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

■SG マーク被害者救済制度について

・SG マークは、製品安全協会が定める SG 基準に適合するものとして認証された製品に表示されるマークです。万一、SG マークが貼り付けられた本商品の欠陥により人身事故が発生した場合は、SG マーク被害者救済制度による賠償措置の対象となります。ただし、プロオートバイレースやサーカスなどの特殊な使い方をしている場合や、あご紐を閉めないなど正しい使い方をしていない場合、シールドなどの付属品の欠陥による場合、あるいは SG 基準が定めるヘルメットの性能を超える衝撃を受けた場合の負傷などは、賠償の対象になりません。

・SG マークには、ヘルメットの耐久性などを考慮して**≪購入後３年間≫の有効期限**が定められております。また有効期限内であっても、一度でも衝撃を受けたヘルメットや改造されたヘルメットは外観に異常がなくても性能が低下しているため絶対に使用しないでください。

◆SG 制度に関するお問い合わせ	◆SG マーク製品による事故の場合
一般財団法人製品安全協会 TEL： 03-5808-3300 〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-20-2　ミサワホームズ三ノ輪 2F Email：mail@sg-mark.org	消費生活製品 PL センター TEL：0120-11-5457

商品内容

NO	パーツ名	備考	数量	NO	パーツ名	サイズ（mm）	数量
①	ヘルメット本体		1	②	保護袋		1

取付方法

※本書の説明で使用している写真の商品は試作品になります。実際の商品とは異なる場合がございます。

＜あご紐の装着＞

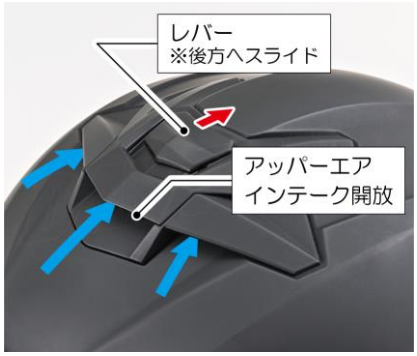
1．ヘルメットをかぶる	2．ラチェット式バックルで固定	3．ストラップループに通す
・左右のあご紐を、持って広げるように装着します。	・ラチェットベルトをラチェットバックルに差し込み、締め付けを調整します。	・余った、あご紐をストラップループに通して装着完了。
4．ラチェット式バックルの解除	**5．あご紐の長さを調整**	**6．調整完了**
・赤いストラップを引っ張り、ラチェットバックルの固定を解除します。	・バックルのあご紐を、弛ませます。	・バックルの位置を動かし、長さを調整します。 ※個々で最適な長さに調整してください

＜エアインテークの操作＞

1．フェイスエアインテークの操作

・ヘルメットの前方にあるレバーを『**下へスライド**』させフェイスエアインテークを開きます。

2．アッパーエアインテークの操作



・ヘルメットの上部にあるレバーを『**後方へスライド**』させアッパーエアインテークを開きます。

3．ブレスエアインテークの操作

・ヘルメットの内側にあるレバーを『**上へスライド**』させブレスエアインテークを開きます。

4．　ハーフオープン

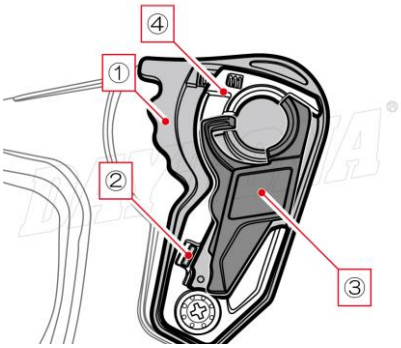
・レバーは２段階で調整が可能です。

5．　アウトテーク

※後方のアウトテークは常時開放です

＜シールドの脱着＞

1．シールドロック機能の部品名称



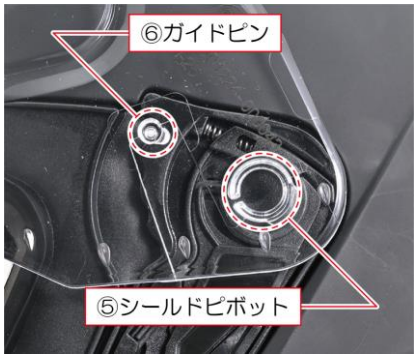
①シールドロックベース

②ロックレバー

③リリースレバー

④シールドロック機構

2．シールドの部品名称



⑤シールドピボット

⑥ガイドピン

3．ロックレバーの操作

・シールドを全開に開きます。

・ロックレバーを解除します。

4．リリースレバーの操作

・リリースレバーを動かしシールドピボットを外します。

・シールドを前方へスライドさせるように動かしガイドピンをシールドベースから外します。

・ 反対側も同様に外します。

5．シールドの取り付け

・シールドピボットを押しながら差し込み、半ロック状態にします。

6．シールドロック機構の操作

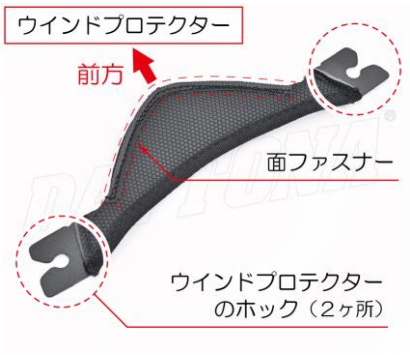
・シールドピボットで、シールドロック機構を押しながらガイドピンが入る位置まで前方に動かし取り付けます。

・反対側も同様に取り付けます。

・シールドが確実に装着されていることを確認し、正常に可動するか点検してください。

＜内装の取り外し＞

1. ウインドプロテクターの形状



・ウインドプロテクターのホック（2ヶ所）
・ウインドプロテクターの面ファスナー部

2. ヘルメット側のホック位置

・ヘルメット側のホック位置（2ヶ所）
※画像の白いピンに、チークパッド（サイド）のホックと一緒に固定されています

3. ウインドプロテクターの取り外し

・ウインドプロテクターのホック（2ヶ所）と面ファスナーを外し、ウインドプロテクターを取り外します。

4. チークパッド「サイド」のホック位置

・チークパッド「サイド」のホック（3ヶ所）とスライダーホック（1ヶ所）
※1…❺の部分はピンなど無く差し込まれた状態

5. ヘルメット側「サイド」のホック位置

・ホック位置を確認し、❶～❸の順番でホックを外します。
・❹部分のスライダーホックをピンより外します。
・❺部分は差し込んだままの状態になります。引き抜いてチークパッド「サイド」を取り外します

6. センターパッド「リア」のホック位置

・センターパッド「リア」のホック位置（2ヶ所）

7. ヘルメット「リア」のホック位置

・ホックは❻～❼の位置に差し込まれています。

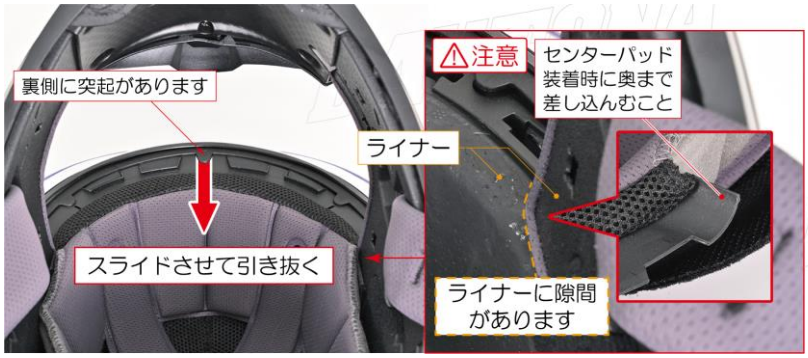
8. センターパッド「リア」の取り外し

・手順6&7を参考にセンターパッド「リア」を取り外します。

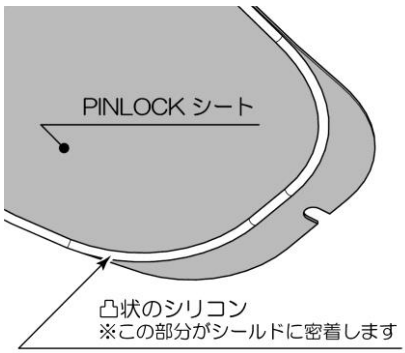
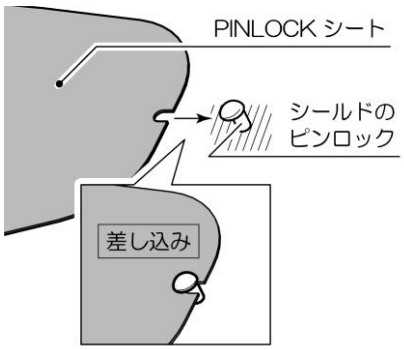
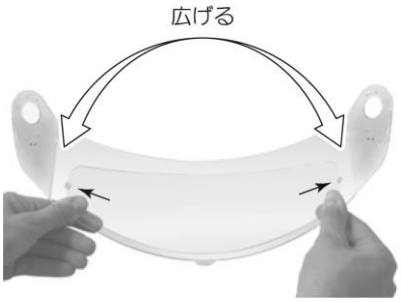
9. センターパッド「フロント」のスライダーホック位置

・センターパッド「フロント」のスライダーホック（3ヶ所）の位置。

＜内装の取り外し＞

10. ヘルメット「フロント」の スライダーホック位置	11. センターパッド「フロント」の 取り外し
	
・ヘルメット「フロント」のスライダーホック（3ヶ所）の位置。	・スライダーホック（3ヶ所）を外してセンターパッドを取り外します。 ※裏側に突起があり、センターパッドを固定しています。解除してから引き抜いてください。また左右にセンターパッドのガイド部が差し込まれています。注意してください。 ・内装を取り付ける場合は、本手順を逆にセンターパッド⇒チークパッド（左右）⇒ウインドプロテクターの順で取り付けを行なってください。

＜ピンロックシートの取り付け＞ ※ピンロックシートは別売品です

		
・ピンロックシートに凸状のシリコンが付いていることを確認し、黄色い保護シールを剝がします。	・ピンロックシートの凸部をシールド側に向けて、切り欠き部をシールドのロックピンに差し込みます。	・シールドを平らになる方向へ広げながら、ピンロックシートの、もう一方をロックピンに引っ掛けます。 ・上下の位置を合わせピンロックシートの凸部がシールド面に密着するように調整します。

- シールドは柔軟性のあるポリカーボネート製で広げても破損しにくい素材です。十分に広げてピンロックシートをロックピンに取り付けてください。
- ピンロックシートは消耗品になります。シートがガタつく場合は寿命になります。新しく交換してください。
- ピンロックシートはキズが付きやすいため、直接布で擦らないでください。
- 親水した面に汚れが付着し、ピンロックシート面が白く濁る場合があります。
- 汚れた場合は、水を流しながら軽く拭き取ってください。

■商品保証について
商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。
1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面（レシートなど）が必要となります。
※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。 個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。
3. 下記のアドレス（またはQRコード）より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。
デイトナ保証規定
https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php
※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。

■保証修理の受付について
お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。
インターネットお問合せ
https://www.daytona.co.jp/contact/index.php

株式会社デイトナ
東証スタンダード上場
〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
https://www.daytona.co.jp

転載禁止 本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止